

平成 30 年度 第 10 回 菩提寺まちづくり協議会合同役員会 議事録

日時：平成 31 年 1 月 9 日(水) 19:30～20:30

場所：菩提寺まちづくりセンター第 2 会議室

出席者

まち協 木ノ下 栗津 川上 中村 浅井長 田中秀 浅井基 東良 鶴飼 宮田 平地
区 長 永田(イワタニ) 廣嶋(菩提寺) 松本(近江台) 山口(サイド)
自治会 坂田(菩提寺代理区長) 久郷(三上台自治会長) 溝口(サイドタウン自治会長)
上原(みどりの村自治会長) 田中論(イワタニ自治会長) 松山(近江台自治会副会長)
欠席者 田中雄

市民憲章唱和

会長報告

木ノ下 会長

新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひいたします。

1. 年も改まり平成も最後になります。平成 30 年度もあと 3 ヶ月です。
自治会も役員改選や活動のまとめ等でお忙しくなると思います。菩提寺まちづくり協議会委員会も成果ある活動まとめとなるようお願ひします。
2. 昨年後半より地域運営組織の在り方について湖南市区長会と地域まちづくり協議会の意見交換を行っています。今年も継続して意見交換会を行っていきます。まず 1 月 29 日に予定しています。
3. また平成 31 年度より地域で支える福祉活動を進めるため、各まちづくり協議会単位で生活支援コーディネーターまたはまちづくり推進員の設置をするという事で協議を続けています。ネーミングより何をするか何ができるかが問題と思っています。
国の介護保険制度事業ではあり、湖南市では第一層コーディネーターは社会福祉協議会に設置されました。第二層コーディネーターとしてまち協に設置という構想です。
区・自治会や民生委員児童委員協議会等との連携がより求められます。決定された折にはご理解ご協力をお願いいたします。

※ 質疑 →特になし

協議事項及び承認事項

福祉・安全委員会報告

浅井長委員長

12 月の福祉安全委員会の活動報告

1. 12 月 17 日(月)委員会開催(すくすく食堂スタッフ会議を兼ねて)

【議題】

- ① 第 14 回すくすく食堂 12 月 22 日(土)開催の事前打ち合わせ
 - ・食事の内容→オムハヤシライス+ケーキ
 - ・遊びと学ぶ→クリスマスカードの製作
- ② 第 15 回すくすく食堂(1 月 19 日開催)の内容
 - ・食事の内容→クリームシチュー(ジャガイモの寄付があり、それを生かす)
 - ・遊びと学ぶ→凧の製作に挑戦
- ③ 第 16 回すくすく食堂(2 月 16 日開催)の内容

- ・土曜日事業とコラボ(親子での竹箒製作)
- ・食事はカレーライスを提供

④ 2019年度の委員会活動について

<防 災>

- ・菩提寺まちづくりセンターが避難所となった時のマニュアルがない。
防災士の協力を得て地域の防災対応を検証(まち協の役割とは)
- ・7区(自治会)とまち協、7区の間での連絡体制→トランシーバの仕様統一
簡易登録局用を最低2台必要、市の半額助成が得られないか。(1台分は自治会負担)
- ・各区のふるさと防災チームとの連携(まち協がどのような役割を發揮するのか)

出席者からの意見

- ※ 少なくともマニュアルづくりは必要と考えている。
 - ※ トランシーバー(無線機)の購入について
 - ・各区(区長)経由でふるさと防災チーム育成支援事業補助金申請 →補助 50%である。
 - ・相互通信の為には同一機種(市・各自治会等)の機器の必要性。
- 
- ・前もって菩提寺まちづくり協議会として要望打診を希望する。
 - ・新年度の予算として自治会も予算立てする必要がある。

<子ども食堂>

- ・すすく食堂を継続するための財源の確保
(滋賀の縁創造実践センター助成金 10万円が 2018年度で終了する)
- ・運営スタッフの意識
(楽しく、意義ある活動にするための工夫)
- ・学習指導を今後どのように進めるのか

<認知症高齢者発見・保護訓練>

- ・企画、準備での各区・自治会の参画を深めてもらう。(各区での体制確立)
- ※ 活動のマナー化、また役に立っているかどうかの振り返りが必要。

2. 活動報告・予定

①第 14 回菩提寺「すすく食堂」開催(12月22日)→ホームページにアップ済み

- ・参加者 子ども50名 大人21名 スタッフ17名
- ・参加費 11,300円
- ・食事提供⇒オムハヤシライス+手作りピクルス+食後のケーキ
- ・“遊びと学ぶ”は、「クリスマスカード(3種類を準備)」の製作
→スタッフが事前に試作する必要があったと反省

②防災士の資格取得

- ・12月8日、9日に講習会+試験があった
菩提学区から7名(中学生1名含む)が受験→全員合格したと報告を受けています。
(当初、菩提寺まち協の事業としてスタートしたが、市の事業となった。予算、助成金の変更)

③認知症に関する講演会開催「2月3日(日)10時~12時 菩提寺まちづくりセンター」

- ・講演会 “認知症の母を介護して感じる人生の豊かさ” ~忘れても心は生きてる認知症~

- ・ 講師 公益社団法人認知症の人と家族の会 滋賀県支部 小宮俊昭 様
- ・ 参加依頼 認知症発見保護訓練参加者

文化芸術委員会報告

田中委員長

日時： 平成 30 年 1 2 月 2 2 日（土） 1 1 : 0 0 ~ 1 2 : 3 0

参加者 黒川隆志 脇坂良弘 田中秀明 副島京子

1. ◎整備作業

菩提寺山整備作業 9 : 0 0 ~ 1 0 : 3 0

雨天のため中止（別の日に時間を取って行う）

2. ◎定例会 1 1 : 0 0 ~ 1 2 : 3 0 まちづくりセンター事務室

1) 合同役員会の報告

- ① 認知症発見保護訓練が 7 区合同で実施された。
- ② 1 2 月 1 日に「地域まちづくりフォーラム」が実施され事例発表をした。

2) 歴史文化資料室関係

- ① まちづくりフェスタに合わせた企画展示は 1 1 月 3 0 日で終了した。
1 2 月 8 日（土）に企画展の展示から常設の展示に変更した。
企画展の展示を一部残して、時代順に並べ直した。
- ② 歴史講座 次回 3 月に行う講座は館外講座として菩提寺の史跡を歩いて観て回る。
申込制にし、人数の把握をしておく。歴史の小径～矢穴石～菩提寺山～センター
雨天の場合 センターの資料室で講演をしてもらう。
日程は 3 月 2 日（土）または 3 月 1 6 日（土） 次回運営協議会で決める。
※ 3 月 2 3 日（土）に決定した。

3) 新型交付金事業（湖南市地域活性化先進モデル事業交付金事業）

- ① 昨年度作成した「諸先輩に聞く、昭和前半の菩提寺」の続編の作成。
進捗状況 編集、校正が終わって、印刷依頼をした。納期 1 月 1 5 日（火）の予定
事前に試し刷りの段階で確認の打ち合わせを行う。
※ 次回会議に完成本を配布予定。（小学校等、関係機関一部に配布予定）

4) 土曜日事業

- ① 1 2 月 8 日（土）年賀はがき作り（終了）
- ② 1 2 月 2 6 日（水）書初め（書き納めになった）→一月末日までセンターロビー展示
新年にまちづくりセンター内で作品展示をする。
・ 9 : 0 0 ~ 菩提寺北小学校 ・ 1 3 : 3 0 ~ 菩提寺小学校

5) その他

6) 今後の予定

- ① 1 2 月 2 6 日（水）9 : 0 0 ・ 1 3 : 3 0 土曜日事業 書道（書き納め）
- ② 1 月 1 日（火）6 : 0 0 ~ 初日の出ハイキング →好天に恵まれ無事終了。
- ③ 1 月 8 日（火）1 4 : 0 0 ~ 1 6 : 3 0 歴史文化資料室運営協議会
- ④ 1 月 2 4 日（木）1 1 : 0 0 ~ 1 4 : 0 0 文化芸術委員会・運営協議会懇談会（次年度の計画）
- ⑤ 1 月 2 6 日（土）9 : 0 0 ~ 歴史の小径整備・文化芸術委員会定例会

地域活性化委員会報告

浅井基委員長

平成30年12月19日(水) 19:00 ~ 21:00

菩提寺まちづくりセンター事務室

浅井基義、井上光生、中林政綱、青山憲一、福島 昭、保田芳利

1) 合同役員会報告

合同役員会の議事録を参照してください。

2) 県立大学の作業と竹林見学会

- ・ 12月15日・16日の両日補修と新設作業を実施。
16日に今回実施した個所の確認検査を実施した。
バンブーハウス1号は現状のまま。2号は入口部分の変更、デッキ部分の補修と危険箇所の立ち入りを制限した。
スクリーン広場はすべて撤去、デッキ部分とブランコの補修。
各々の施設に名前を付け、プレートを取り付ける。
- ・ 竹林見学会…12月16日は北山台の方1名のみ。回覧を見ていないのか、あまり興味がないのではとの意見があった。(補足)子ども数名の参加有

3) 竹林整備

12月15日・16日粉碎機を使用して作業を実施。

スクリーン広場の撤去に撤去で廃材が多く出た。県立大学の学生に入れ替わり常時2名応援してもらい助かった。次回粉碎機作動は来年3月頃を予定。

※ 粉碎したものは、竹林内歩道に敷設。

粉碎機のメンテナンスが必要で刃を裏表替えることやオーバーホールを業者に依頼する。

音対策で防音シートの増強を来年度検討する。

竹を切っていた時に足裏に刺さり1名負傷したのでインナーソールを作業者に配布した。

安全靴を着用して作業すればとの意見があった。

太い木は欲しい人に持ってかえってもらう。

※ 薪ストーブ・暖炉使用者等に持ち帰り希望あればもらっていただくように案内をする。

軽トラを浅井委員長個人名義で購入した。まち協の活動にも使っていく。

※ 協議会事務所に鍵を置く。維持経費も検討する。

※ 活動のマンネリ化、また役に立っているかどうかの振り返りが必要。

4) 来年度の計画作成の検討

※ 防音対策シート

5) その他

○竹箒づくり(土曜日事業)

○ヒラタケ作りに関わる作業のすすめ

次回日程 1月16日(水) 19時30分～

子ども育成委員会報告

東良委員長

合同役員会が委員会より先行のため、予定内容次第に従っての説明。

平成30年度 第9回(1月度)子ども育成委員会次第

日時:平成31年1月10日(木) 20:00~22:00

場所:まちセン会議室

出席者: 東良喜代一、栗津副会長、鵜飼八千子、平塚和行、正岡由美子、

大黒直子、松本高治、菅沼貞雄様、民生委員児童委員の皆様

1、年頭会長報告

2、すくすく広場

予算¥120,000 (仮払い済み)

(社会福祉協議会の絆づくり事業として、民生委員児童委員さんと地域の人達と協働)

昨年約 130 名参加。本年見込み同数。

H31 年 1 月 27 日 (日) 13:00~16:00 菩提寺まちづくりセンターにて

以下の 5 項目の再確認

準備計画・役割分担・タイムテーブルと当日担当・項目別予算・会場レイアウト

3、愛のひと声あいさつ運動総括

9/3~12/17 まで、両小学校において計 8 回実施 →(一回は、台風中止)

延べ 38 名の動員 (内 8 名更生保護女性)

年々笑顔であいさつ出来る児童が増えている。

※ 繰り返しの効果

※ 保護者や役員等の関わり協力の効果

4、来年度人事

5、すくすく広場終了後、身辺の整理

6、その他

1/25 青少年育成市民会議に出席する

土曜日事業報告

永田リーダー

※ 別紙プリント参照

・経費として書道教室指導者への謝礼(商品券 2,000 円)が会計支出に加算される。

会計報告

中村会計

※ 別紙参照

○自治会より

※ 特になし

○監事

第 3 四半期会計監査(平成 31 年 1 月 8 日)報告

○事務局

①各自治会・区長会・役員会にお願い

→まち協役員高齢化に伴う解決を図るために、自治会とまち協の連動させたい。

そのために、各自治会から 3 名をまち協へお願いしたい。別途区長経由でお願いするので協力してほしい。

②1/11 新年会 →追加あれば事務局へ連絡を。

③総会が例年の頃(今年度は、4/22)に各委員会の計画等作成準備の依頼。

自治会からも何かあれば連絡がほしい。

次回合同役員会 平成 31 年 2 月 13 日(水) 19:30~

承認署名

木下良三